

分析結果報告書

有限会社ターナープロセス 御中
株式会社イズミズ 御中

報告No. GC-6276
2016年 8月 3日

三洋エナジー南淡(株)
分析センター分析課

承認	検印	担当者
		

<件名>水素吸入器ラブリエリユクスから発生する水素ガス濃度の分析

1.目的

水素吸入器ラブリエリユクスから発生する水素(H₂)ガス濃度を調べる。

2.分析方法及び分析条件

ガスクロマトグラフィー分析(GC)

装置：Agilent MicroGC CP4900

検出器：TCD

[H ₂ ,O ₂ ,N ₂ 分析]	カラム：MS5A	カラム温度：100℃	キャリアガス：Ar
[CO,CH ₄ 分析]	カラム：MS5A	カラム温度：100℃	キャリアガス：He
[CO ₂ その他有機ガス分析]	カラム：PPQ	カラム温度：80℃	キャリアガス：He

3.試料

水素吸入器ラブリエリユクスの出口ガス

※) 15分×2回運転直後に60分ボタンにて運転開始し、各経過時間後の出口ガスを2~3分程度採取した

4.結果

GC測定結果をTable 1に示す。

Table 1 各採取時間における出口ガス濃度(vol%)

成分	採取開始時間		
	20分	30分	40分
O ₂	1.23	1.18	1.23
N ₂	0.15	0.14	0.15
CO ₂	Tr (<0.002)	Tr (<0.002)	Tr (<0.002)

O₂, N₂, CO₂以外のガスは検出されなかった。

これら以外をH₂とすると、濃度は98.6vol%以上であると考えられる。

以上